

世界最大級のコレクション、日本初上陸

2024 6.22 Sat. - 9.23 Mon. Holiday

主催：SOMPO美術館、日本テレビ放送網 特別協力：損保ジャパン  
特別協賛：SOMPOホールディングス 協力：NX日本通運、日本貨物航空  
協賛：光村印刷 後援：新宿区  
企画協力：日テレイベントズ、日本テレビサービス

SOMPO美術館  
Sompo Museum of Art

日時指定予約推奨  
Advance booking of  
timed entry ticket recommended

Toulouse-  
Elegance of the Master of the Belle Époque  
ファイロス・コレクション  
ロートレック展  
時をつかむ線  
Single source exhibition  
organized in collaboration  
with PAN Art Connections

ほら、  
キャバレ  
劇場の喧騒が  
聞こえる！

Toulouse-  
Lautrec

Elegance of the Master of the Belle Époque

ファイロス・コレクション  
ロートレック展  
時をつかむ線

Single source exhibition organized in collaboration  
with PAN Art Connections

2024 6.22 Sat. - 9.23 Mon. Holiday

休館日：月曜日（ただし7/15、8/12、9/16、9/23は開館）  
開館時間：10:00-18:00（金曜日は20:00まで）※最終入場は閉館30分前まで

SOMPO美術館  
Sompo Museum of Art

日時指定予約推奨  
Advance booking of  
timed entry ticket recommended

Photo: © 2024 by Sompo Museum of Art  
Artistic Director: Jean Serre, curator, original work shared  
1803, lithograph  
1897-1905, 1899, 1898, 1907  
1897, 1898, 1899, 1900, 1901, 1902, 1903, 1904, 1905, 1906, 1907  
1908, 1909, 1910, 1911, 1912, 1913, 1914, 1915, 1916, 1917, 1918, 1919, 1920, 1921, 1922, 1923, 1924, 1925, 1926, 1927, 1928, 1929, 1930, 1931, 1932, 1933, 1934, 1935, 1936, 1937, 1938, 1939, 1940, 1941, 1942, 1943, 1944, 1945, 1946, 1947, 1948, 1949, 1950, 1951, 1952, 1953, 1954, 1955, 1956, 1957, 1958, 1959, 1960, 1961, 1962, 1963, 1964, 1965, 1966, 1967, 1968, 1969, 1970, 1971, 1972, 1973, 1974, 1975, 1976, 1977, 1978, 1979, 1980, 1981, 1982, 1983, 1984, 1985, 1986, 1987, 1988, 1989, 1990, 1991, 1992, 1993, 1994, 1995, 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024

# 世紀末パリ、素早い描線で時をつかんだ

19世紀末フランスを代表する画家、アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック (1864年-1901年) の展覧会です。ロートレックによる紙作品の個人コレクションとしては世界最大級のフィロス・コレクションより、約240点をご紹介します。フィロス・コレクションの最大の特徴である素描作品に始まり、ポスターを中心とする版画作品、雑誌や書籍のための挿絵、ロートレックが家族や知人にあてた手紙、ロートレックの私的な写真など、画家に肉薄した作品と資料で構成する展示です。

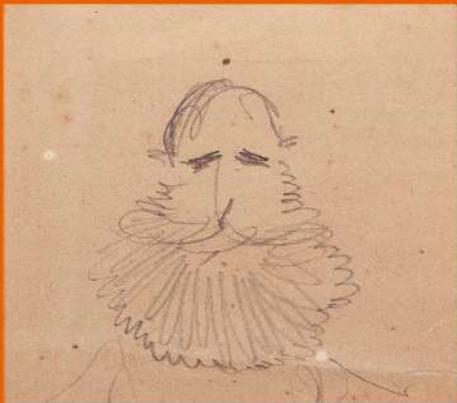
This exhibition introduces about 240 graphic works of Henri de Toulouse-Lautrec, the famous artist of French fin-de-siècle, from the Firos Collection, one of the finest private collections of Lautrec in the world. The most unique quality of the Firos Collection is its focus on drawings. This exhibition introduces works that help visitors understand the artist and his art, such as lithographs, posters, and illustrations. It also includes magazines and books where Lautrec was involved in creating designs. The exhibition also comprises letters from Lautrec and photos of the artist taken by his friends and others.

## 1 素描 Chapter 1: Drawings

最初の章では、フィロス・コレクションの素描作品を可能なかぎりご紹介いたします。素描作品には完成度の高いものや紙片の両面に描かれた簡単なスケッチ、あるいはポスターの下絵なども含まれ、ロートレックの制作過程を垣間見ることができます。版面と異なり「点もの」である素描は、ロートレックが何を見てそれをどのように描いたのか、その「視線」を直に感じることができる素材といえるでしょう。



左 / (鶏、モーリス・ギューベールのメニューカード) (部分) 1896年 ヴィダヴァ Crocodile, menu Maurice Guibert, original work altered, 1896, Lithograph



右 / (騎馬) 1879-81年 19.8x31.3cm ペン、インク/紙 Cavalier, 1879-1881, Pen and ink on paper 下 / (アルファンス・ド・トゥールーズ＝ロートレック自らの肖像) 1888年 10.5x12.0cm 鉛筆/紙 Portrait of Comte Alphonse de Toulouse-Lautrec, c.1888, Pencil on paper

## 2 ロートレックの世界 Chapter 2: The World of Toulouse-Lautrec

—カフェ・コンサート、ダンスホール、キャバレー……  
—Café-Concert, Guinguette, Cabaret,...

第2章では、ムーラン・ルージュ、自由劇場、制作座など、ロートレックを取り囲む世紀末パリの世界を、版面と素描でご紹介します。また、ジャヌ・アヴリル、マルセル・ランデルのほか、ロートレックがモデルとして描いた芸人たちも可能なかぎり取り上げ、とくにお気に入りのモデル、イヴォット・ギルペールとアリスティド・ブリュアンについては、各々の著作も展示します。



左 / (イヴォット・ギルペール) 1893年 23.0x12.6cm 水彩/紙 Yvette Guilbert, 1893, Watercolor on paper 右 / (アリスティド・ブリュアン自らの肖像) 1895年 59.0x41.0cm ヴィダヴァ Mademoiselle Matzella Lander, en buste, 1895, Lithograph

## 3 出版 Chapter 3: Publications

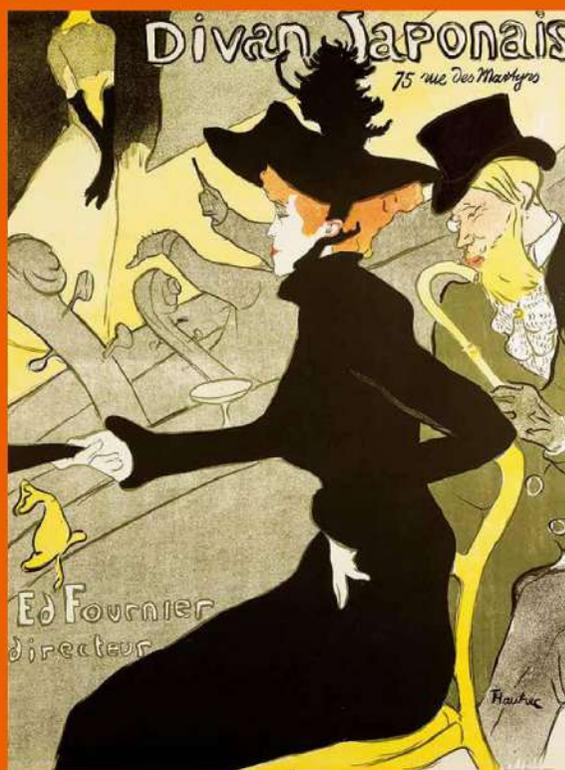
—Book Covers, Magazine Illustrations, Sheet Music Covers  
—書籍のための挿絵、雑誌、歌曲集



上 / (『スタンプ・オリジナル』表紙) 1893年 58.0x49.0cm ヴィダヴァ Couverture de "L'estampe originale", 1893, Lithograph 右 / (『ラルヴ・ブランシュ』君がためのポスター) 1895年 125.5x91.2cm ヴィダヴァ L'Affiche pour "La Revue blanche", 1895, Lithograph

## 4 ポスター Chapter 4: Posters

ロートレックの代名詞であり、ロートレック・ファンの多くが期待するポスターを、第4章でまとめて展示します。ポスターは屋外に掲示されるため、多くの場合が破損や変色など、オリジナルの状態をとどめていません。フィロス・コレクションは状態の良いものを厳選し、さらに、第三者が文字入れをする前の刷りをおもに収集しています。そのため、ロートレック自身のデザインをオリジナルに近い状態で鑑賞することができます。



右 / (『41 ベルフォーレ』) 1895年 79.5x61.0cm ヴィダヴァ May Belfort, 1895, Lithograph 下 / (『ディヴァン・ジャポネ』) 1893年 80.8x60.8cm ヴィダヴァ Divan Japonais, 1893, Lithograph

## 5 私的生活と晩年 Chapter 5: Intimate Life and Later Years

伝統ある貴族の家に生まれ、健康に恵まれなかったロートレックでしたが、多くの仲間にもまれていました。最後の方では、ロートレックがプロデュースした食事会のメニュー・カード、私的な展覧会の招待状、家族や知人にあてた手紙、プライベート写真などを展示します。私生活が垣間見られるこれらの作品や資料から、ロートレックが人となつてい性格で、晩年まで多くの人々に愛されていたことがわかります。



左 / (『ポニーのフィリベール』) 1898年 56.0x36.0cm ヴィダヴァ Le Poney Philibert, 1898, Lithograph 右 / (『ブイバヤース、セスコアのメニュー』カード) 1895年 34.8x22.0cm ヴィダヴァ La Bouillabaisse, menu Sencal, 1895, Lithograph

作家紹介: アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック  
Henri de Toulouse-Lautrec (1864-1901)  
南フランスのアルビに伯爵家の息子として生まれ、幼いころから、絵を描くことに関心を抱いていました。13歳のときに左足を、14歳で右足を骨折、以降下半身の成長が止まってしまう、絵画に専念するようになりました。1884年頃からパリのモンマルトルにアリエを構え、そこに生きた歌手や芸人、結婚したの姿を描き、なかでも素早い描線と大胆な構図を活かしたポスターが一世を風靡しました。飲酒や放浪的な生活のために肉体和精神を衰し、産廃の妻、母の居残があったマラメドで亡くなりました。

コレクション紹介: フィロス・コレクション  
パシフィコ会館のペリダシホール、フィロス夫妻が、20年以上にわたりに収集しているロートレック作品の個人コレクション。総数は300点以上ののぼり、現在も増え続けています。その内容は複製を中心に紙と布製とする作品(グラフィック)群で、版画や書籍、ポスターに関しては、状態の良いものを厳選して収集しています。すでにアメリカや中国でコレクションを紹介する展覧会が開催されていますが、日本の開催は今回が初めてとなります。

観覧料 (税込) 一般: 事前購入券1,600円、当日券1,800円  
大学生: 事前購入券1,000円、当日券1,200円  
高校生以下無料

身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳を提示したご本人とその介助者1名は無料、被験者健康手帳を提示の方はご本人のみ無料

●5月8日(水)より販売開始、公式電子チケット「アソビュー」は日時指定券となります。イープラス、ロケットチケット(Lコード:36427)、チケットぴあ(Pコード:686-938)などでもご購入いただけますが、別途「アソビュー」での日時指定予約(無料)を推奨します。●当日券は美術館受付で販売いたします

お得な2枚セット券 3,000円 ※枚数限定  
販売期間は5月8日(水)から6月21日(金)まで、別途日時指定予約推奨  
イープラス、ロケットチケット、チケットぴあなどでお問い合わせいただけます  
「アソビュー」および美術館受付では販売いたしません

各ご購入方法・日時指定予約の詳細は美術館ホームページをご確認ください  
無料入場対象の方へ ※招待券・招待状をお持ちの方、小学生・中学生・高校生の方、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちのご本人とその介助者1名、持参者健康手帳をお持ちの方も事前の日時指定予約(無料)を推奨いたします。日時指定予約(無料)は「アソビュー」よりお問い合わせください。日時指定券のみでご入場いただけません。未就学児は予約不要です。ご来場して 土日、祝日、当日券の発売や会場内の混雑が予想されますので、平日または会期前半のご予約・ご来場をお勧めいたします。 ※各時間枠の開始直後は混雑しますので、ご来場内はお待ちいただく場合がございます。入替制ではありませんので、時間枠内はいつでもご入場いただけます。分散入場へのご協力をお願いします

■会期中のイベント ※いずれも要予約  
内容の詳細は美術館ホームページをご確認ください

学芸員のギャラリートーク 7月5日(金)、8月2日(金)、18:30-  
展示室で展覧会の見どころや作品について解説します(各定員15名)  
6月11日(火) 10:00より美術館ホームページにて申込受付開始

ふあみりー★で★とく★あーと 8月5日(月)、9:30-11:30  
休館日に日切りの美術館で、ボランティアガイドと話しをしてみませんか? 作品解説を聞くのではなく、参加者が作品を見て、感じて、思うことを話しながら楽しみ参加型の作品鑑賞会です(定員30名)  
7月9日(火) 10:00より美術館ホームページにて申込受付開始

■関連企画  
新宿のムーラン・ルージュ—大衆演劇と美術  
日本におけるレビュー等の劇場文化と近代美術の交流、およびその新宿での展開について館内で映像を上映するとともに、ご来場いただいた方に小冊子を配布いたします

■収蔵品コーナー ファンセント・ファン・ゴッホ(ひまわり)



〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 新宿駅西口より徒歩5分  
050-5941-8600(ハローダイヤル) <https://www.sompo-museum.org/>  
All images courtesy of "The Firos Collection"